



“わたしたちの社協の一押し事業 2017”



地域福祉交流会

／睦沢町社会福祉協議会

事業名：地域福祉交流会
○具体的な内容・中身 ・高齢者（65歳以上）の心身の健康増進と地域福祉の推進を目的に、毎月1回10時～14時頃まで実施。 ＜実施場所＞むつざわ福祉交流センター他。町バスでの送迎あり。（年2回外出） ＜対象＞介護保険サービスを利用していない65歳以上の高齢者。定員35名程度。 ＜参加費＞昼食代として500円（実施内容によっては1,000円） ＜昼食＞社会福祉協議会の調理ボランティアによる手作り弁当。 ＜内容＞手芸や工作、外部の講師を依頼しての講話等、毎月様々なメニューを実施。
○その事業を始めたきっかけ ・社協の事務所が移転したことにより、新規事業を検討。（平成21年度～） ・より一層の元気回復のため、閉じこもり予防も兼ね基本福祉圏域での実施とした。 ・その際、年間通しての参加とはせず、参加しやすいように、参加できる月だけでも良いこととした。
○事業の特長、特に強調したい点 ・ボランティアの手作り弁当であり、旬の物が味わえること。（献立は担当職員） ・各月の申し込みを毎月1日から電話受付。「自立支援」の観点から、誰かに頼ることなく自分で連絡してくるということとしている。 ・参加者の様子から、異変に気づき介護保険サービス等へつなげることができる。
○事業の財源と事業費の内訳、業務量（事務量、負担感・協力者の人数等） ・財源：共同募金配分金及び参加費 ・内訳：手工芸等材料費、食材、消耗品、講師謝礼等 ・業務量：担当職員2名（企画運営1名、昼食担当1名、送迎は公民館バス利用1名添乗） ・協力者：民生委員、調理ボランティア（1グループ5または6名×4）毎月交替で活動、日赤奉仕団員（手工芸等でのアドバイザー）
○事業の効果、住民・関係者からの評価 ・参加者は毎月楽しみにしてくれており、満足度も高い。 ・毎年、より多くの方に参加してもらいたいと思っているが、同じ方の参加が多い。もう少し広く周知していきたい。
○今後、同じような活動を始めるに当たってのヒント・アドバイス ・介護予防事業や日常生活総合事業の中でのデイサービス事業との類似点等考えると、その事業として実施するのか、または社協の特徴ある単独の事業として実施することがいいのか検討していくことも必要。
この事業に関する問合せ先：睦沢町社会福祉協議会（担当：池田） ☎0475-44-2514

（平成29年3月29日作成）



牛乳パック紙工作（平成 28 年 5 月）



3 B 体操（平成 28 年 7 月）



美容教室（平成 28 年 8 月 ）



フラワーアレンジメント（平成 28 年 12 月）

睦沢町社会福祉協議会地域福祉交流事業

1.事業の概要

高齢者(65 歳以上)の心身の健康増進と地域福祉の推進を目的として、「むつざわ福祉交流センター」において交流(ふれあい)の場を提供する。(介護保険におけるデイサービス等の外出サービスを利用していない方が対象)

2.主催

社会福祉法人睦沢町社会福祉協議会

3.事業内容

- ① 募集人員・・・1 回につき 35 名程度 先着申込み順
 - ② 実施時間・・・10：00～14：00（内容により変更あり）
 - ③ 場 所・・・むつざわ福祉交流センター、他
 - ④ 実施内容・・・別紙のとおり
 - ⑤ 送 迎・・・必要な方に対し公民館バス等で行う
- ＊昼食は、調理ボランティアさんによる手作り弁当を提供する

4.参加費

内容により 1 人 600 円または 1,500 円（昼食・保険代等） 当日集金

5.参加者の募集(申し込み方法)

- 1) 前年度参加経験のある方には、事務局より参加申込案内を送付し、直接参加申込をしていただく。また、各地区民生委員の方には、新たな対象者へ声をかけて、初回のみ参加申込の取り次ぎをしていただく。
- 2) 次月からは、前月実施終了後から実施月の申込締め切り日までに社会福祉協議会事務局（44-2514）に電話等で申し込む。

＊先着順にて受付、定員になり次第締め切り

＊新規参加希望の方は初回（5 月開催分）に優先的にご案内し、次回以降の参加につなげていく。

6.その他

・申し込み締め切りについては、準備の都合上実施日の概ね 10 日前とする。

・参加者への送迎時間などについては、改めて事務局から連絡を行う。